

1 英語活動年間指導計画の工夫

(1) 単元型年間指導計画の作成

本年度の大きな取組の一つとして、年間計画の見直しがある。本校児童の実態や来年度からの外国語活動導入、英語ノート試作版の活用などを考慮して、単元型の年間計画を作成した。

1 単元を原則として4時間構成とし、5・6年ともに9単元の計画を立てた。

具体的には、英語ノートにある年間計画を基本として、本校独自の単元「外国を知ろう」や総合的な学習の時間との関連させた「世界の友達に発信しよう」などを盛り込んだ。

単元型年間指導計画の作成

	単元名	活動内容				主な言語材料
		第1時	第2時	第3時	第4時	
1	自己紹介をしよう	世界には様々な挨拶があることを知る。	あいさつのマナーを知り、自分の名前や出身地を伝えることができる。	趣味や好みを加えた自己紹介の仕方がわかる。	友達とあいさつをし作成した名刺を交換する。	My name is ~ . I'm from ~ . I have ~ . I like ~ . Nice to meet you.
5	できることを紹介しよう	動物当てクイズをする。	自分がどんなことができるかを伝える言い方がわかる。	友達にどんなことができるかをたずねることができる。	「私は誰でしょう」クイズをする。	I can ~ . Can you ~? Yes, I can. / No, I can't.

英語ノートの活用単元

6年・年間指導計画より

	単元名	第1時	第2時	第3時	第4時	扱う表現
8	世界の友達に発信しよう	日本の米づくりを紹介する英語を知る。	米づくり紹介のシナリオを作り、その練習をすることができる。		英語を使って米づくりを紹介することができる。	
9	外国を知ろう	好きなものを探ねたり伝えたりする表現を聞いて理解する。	ALTに尋ねたいことを考え、質問の仕方を理解する。	ALTに質問したり、ALTの国の様子を聞いたりして、アメリカと日本の違いに気づく。		May I ask you some questions? What ~ do you like? What's your hobby? Where are you from?

本校独自の単元

5年・年間指導計画より

また、単元末にはその単元で取り扱った表現を実際に使いながら活動できる場面を設定した。例えば、5年生は「時間割をつくろう」という単元の中で「夢の時間割作り」をした。曜日ごとの時間割の英語表現に慣れたところで、一人一人のオリジナル時間割をつくる活動を入れる。時間割のシートに教科のカードを貼るために、児童は担任やALTのところへ行って必要な教科カードを揃える。その時に「I like ~.」や「~ please.」などの表現を使いカードをもらう。また出来上がった時間割は、グループ内で紹介しあったり、クイズにして発表したりする。その時にも「I study ~.」という表現を使うことになる。このような活動を取り入れ、児童の自己表現の場をつくるようにした。

単元ごとに取り入れた自己表現の活動は次のとおりである。

5年	単元名	単元末の自己表現活動
	「自己紹介をしよう」	名刺作り・名刺交換をしよう
	「買い物をしよう」	グループごとにお店を開こう
	「めざせ！三ツ星レストラン」	オリジナルのレストランを開こう
	「クイズ大会をしよう」	クイズ大会をしよう
	「時間割をつくろう」	夢の時間割をつくろう

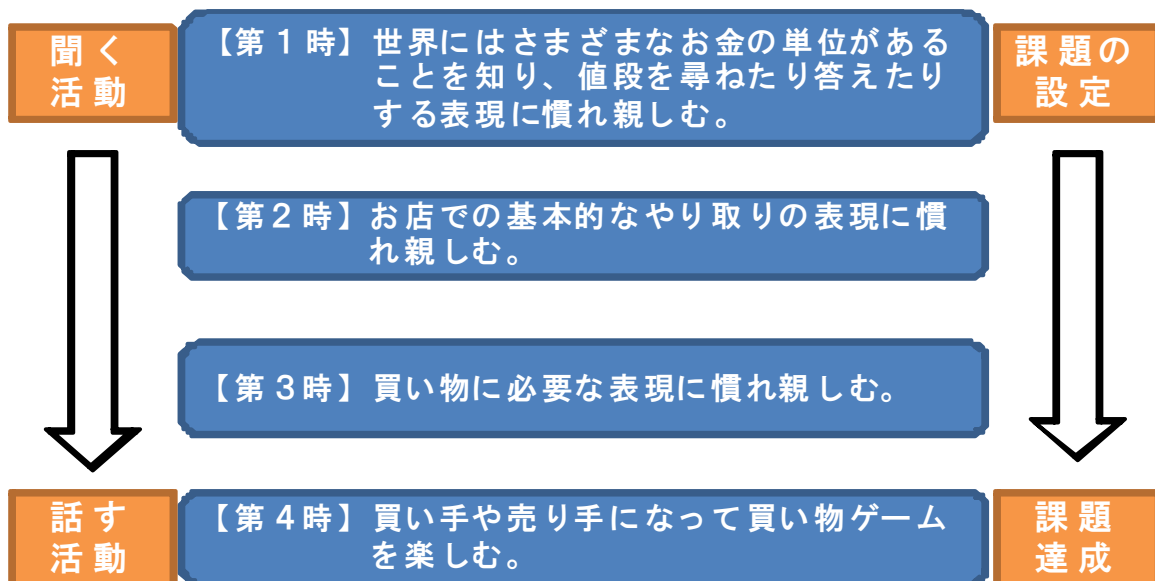
6年	単元名	単元末の自己表現活動
	「カレンダーを作ろう」	オリジナルカレンダーをつくろう
	「できることを紹介しよう」	Who am I?クイズをしよう
	「道案内をしよう」	友達を道案内しよう
	「わたしの夢」	思い出ビデオをつくろう (ショー・アンド・テル)

(2) 年間指導計画をもとにした単元計画の作成

年間指導計画の作成後は、それをもとにして単元ごとの指導計画を作成した。

第1時は異文化理解を含めながら新しい英語表現に慣れ親しむという活動である。デモンストレーションや簡単なゲームを取り入れ、十分な聞く活動から話す活動の準備を行う。第2時は新しい英語表現を使った簡単なコミュニケーション活動を行い、第3時はこれをさらに発展させて、課題により近いコミュニケーション活動を行う。第4時ははいよいよ単元のゴールとして設定した自己表現活動である。第3時までに出てきた表現を使いながら本当のコミュニケーションの体験に近づけるようにした。

5年生「買い物をしよう」の単元の流れ



(3) 単元計画をもとにした展開案の作成

単元計画をもとに1時間ごとの展開案を作成する。

展開案は、主な学習活動（児童の活動）に沿ってHRTやALTがどのような動きをするのかを具体的に示すようにした。また、本時の中心となる英語表現やゲームなどで使う表現なども明記するようにした。

5年生「買い物をしよう」第2時の展開案は次のとおりである。

指導過程	主な学習活動	HRTの活動	ALTの活動	備考
単元名 買い物をしよう 目標 お店での基本的なやりとりの表現に慣れ親しむ。 扱う表現 A: May I help you? B: I'll take it A: Here you are. B: Thank you. A: You are welcome.				
Hello Time 5分	①始めのあいさつをする。 Hello. I'm ~. How are you?	・笑顔であいさつする。	・笑顔であいさつする。	
	②Communication time Hello ~. How are you? I'm ~.	・児童同士で会話が可能な場合は任せる。児童同士のやり取りでは、単語を繰り返したり相づちをうったりするように促す。	・児童と一緒にコミュニケーションタイムに取り組む。	
Warm-up Time 7分	③英語の歌を歌う。 「How much?」GE1を歌う。	・児童の実態に応じて英語の歌は選曲する。 ・動きをつけて歌うように促す。	・発音のモデルを示す。	CD 加法
	④キーワードゲームで値段を尋ねたり答えたりする表現を復習する。	・キーワードゲームをしながら、前時のスキットをくり返し練習する。	・発音のモデルを示す。	絵 カ
Activity Time 30分	⑤店員とお客のやりとりを知る。	・デモンストレーションを行う。 A: How much is this book? A: May I help you? A: Here you are. A: You are welcome.	・デモンストレーションを行う。 B: It's ~ dollar(s). B: I'll take it B: Thank you.	CD 絵 カ
	⑥店員とお客のやりとりの練習をする。	・全員で練習したり、2グループでわかれて練習したりして、飽きないように工夫する。 ・ペアで品物の絵カードをやりとりしながら練習させる。	・発音のモデルを示す。 ・言い方が分からない児童には発音のモデルを示す。	
See you Time 3分	⑦グループごとに、買い物ゲームで売る品物を考える。(友だちの設定) Aさん・・・韓国人 マンガ好き くだものが好き Bさん・・・アメリカ人 動物好き 辛い物が好き Cさん・・・ニュージーランド人 音楽好き 甘い物が好き	・家に訪ねてくる友だちのために買い物をするを確認する。 ・食べ物、飲み物、デザート、おみやげに必要な品物を考えさせる。	・グループを回って、アドバイスをする。	絵 カ
	⑧本時の学習を振り返る。 ⑨終わりのあいさつをする。	・本時の学習を振り返り、感想を発表させる。	・児童のがんばりをほめる。	

指導過程を大きく4つに分けて、活動内容を示す。

HRTやALTの動きや児童への支援を示す。

本時の中心となる英語表現やゲーム(本時は買い物ゲーム)で扱う表現を示す。